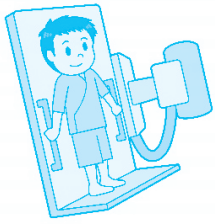


# 胃がん検診(X線検査/予約制)



検診内容：問診、バリウム使用のレントゲン撮影

自己負担額：1,500円(70歳以上は無料)

持ち物：各種健(検)診受診券[ピンク色または黄緑色]、検診料金

服装：無地のTシャツ、トレーニングパンツ等

注意事項：服装はプリントやボタンがついていないものを着用してきてください。  
キャミソールなどについているプラスチックも画像に写ります。  
上半身には湿布薬やエレキバンなどをつけないでください。

## 検査前後の過ごし方

### 検査前日

- ・食事は午後9時まで済ませてください。水は就寝まで飲んでも差し支えありません。
- ・飲酒は避けてください。

### 検査当日

- ・水は検査開始2時間前まで、コップ1杯(200ml以内)であれば飲んでも構いません。  
それ以降に飲まれた場合、検査できないことがあります。
- ・水以外の飲食は避けてください。
- ・検査終了までタバコは控えてください。
- ・高血圧・心臓病・不整脈の薬がある方は、検査開始2時間前までに水で薬を飲んでください。
- ・糖尿病の内服・インスリン注射は低血糖を起こす危険があります。使用しないでください。
- ・薬の服用に不安のある方は、事前に主治医にご確認ください。
- ・検査終了後、下剤をお渡しします。バリウム便が排泄されるまで、水分をたくさんとってください。

## 以下の項目に当てはまる方は、検査を受けることができません。

- ・胃がんの診断を受け治療を継続している方、胃の手術を受けたことがある方
- ・胃・十二指腸の病気で治療中または経過観察中の方、病院から内視鏡検査を勧められている方
- ・腹部の手術を受け、医療機関で治療中または経過観察中の方
- ・のどの病気や手術をしたことがある方
- ・妊娠中または妊娠の可能性のある方
- ・過去にバリウムを飲んで過敏症(じんましん、息苦しさ、手足が冷たくなるなど)の症状があった方、  
具合が悪くなったことがある方
- ・検査当日まで1週間以上排便がない方
- ・腎不全・心臓病で水分制限を受けている方
- ・背筋を伸ばして立つことが困難な方、自力で立つことが不可能な方、撮影台の手すりをつかむことが困難な方
- ・体重130kg以上の方(検査機器上、体重制限があります)
- ・肺切除した方(部分切除含む)、酸素ボンベ等による酸素吸入治療をしている方

胃がん検診ではまれに、腸にバリウムが詰まる「腸閉塞」や誤って気管に入る「誤嚥」などを起こすことがあります。

- ※大腸の病気(クローン病・潰瘍性大腸炎・腸閉塞など)で治療中または経過観察中の方、  
過去に手術を受けた方は、主治医に検診を受けてよいか事前に確認してください。
- ※飲食時にむせやすい方は、バリウムを飲む際に誤嚥する(バリウムが気管に入る)可能性があります。  
バリウムが気管に入るとまれに肺炎を起こし、重篤な症状になる場合がありますので、  
むせやすい方は内視鏡検査をお勧めします。